

# 広報 9月号 なかがま



お年寄りとわらじづくりに励む児童たち

## お年寄りとふれあいを深めよう

ふるさと文化センター

ふるさとの歴史と文化を学びながら、共同生活を通して地域の公園などの整備を自ら体験することによって、労働の尊さ、大切さを認識させ、郷土愛の精神を育て、児童たちの健全育成を図ることを目的に、七月三十一日から二泊三日の日程で、白滝公民館で「ふるさとづくりワーク体験事業」が行なわれました。

これは、県が県VYS連合協議会の協力を得てスタートさせているもので、長浜町一般VYSが主体となつて、白滝小学校の四年生から六年生まで三十三人の児童と、地元のお年寄りや先生、VYS会員合わせて六十人が参加して共同生活を行なったものです。

お年寄りといっしょに初めて体験する銭湯へいって入浴したり、食事もいっしょにして、ふれあいを深めました。

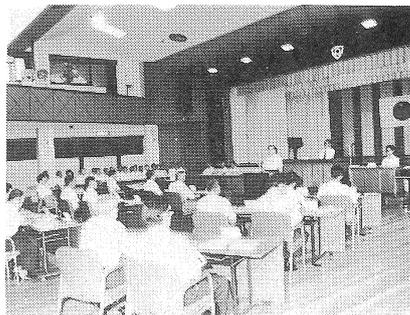
また、老人クラブ丸山会長・熊野章さんや中央公民館長・久保七郎さんを講師に迎えて「白滝の歴史と文化」について学習したり、児童交通公園へいって、草刈りやアキ缶、ごみ集めなどをして、お年寄りとともに汗を流しました。

きれいになった公園で野外パーベキュー・パーティを開き、お母さん達とともに準備をして、夏の夜空を眺め、ロマンを語り合いました。

最終日には、お年寄りからわらじづくりを習って、初めての体験に汗を流しながら、友情とふれあいを深めました。

議 会

第2回定例会



長浜町議会第二回定例会が、七月二十八日から三十日までの三日間の会期で開かれました。今回上程され審議されたのは、

一般会計補正予算、長浜町立中学校の設置に関する条例の一部改正など町提出の議案十件、第九次道路整備五か年計画策定に関する決議書など議員提出案件二件、長浜町土地開発公社の経営状況に関する報告や陳情文書など議会からの報告案件八件、議案はいずれも原案通り可決、報告案件はいずれも受理採択されました。

また、議案審議の前に一般質問が行なわれました。可決されたこと、受理採択されたこと、一般質問のおもなものは次の通り。

惣瀬集会所新築費など

一般会計

今年度一般会計に今回一億四千八百二十六万八千円が補正され、予算総額は三十五億九千七百二十五万九千円となりました。今回補正された予算のおもな使用みちは次の通り。

【総務費】大和橋拡張工事に伴う有線放送ケーブル移転工事費。元法務局を文書倉庫に改造する経費等百万円。惣瀬集会所新築工事費の不足分。

【民生費】老人ホーム白山園の事務室を増改築する経費。嘱託医の委託料など。

【衛生費】公衆浴場・松の湯の風

ドの整備に要する経費。長浜中学校の備品購入費。町体育協会と中学校の体育活動費の補助金二十九万円など。

出海小校舎改築ほか

過疎地域振興計画の変更

長浜町過疎地域振興（五か年）計画を変更することが承認されました。

豆柳く大戸線 舗装事業など

辺地総合整備計画の変更

辺地総合整備計画について、豆柳く大戸線舗装事業と上老松く一ノ瀬線改良事業を追加することが承認されました。

長浜町立中学校の設置に関する条例の一部を改正

出海中学校が昭和五十八年四月一日から長浜中学校に統合するため、関係条例の一部が改正され、長浜町立出海中学校を削ることになりました。

陳情二件、請願一件を受理採択

長浜町青果農業協同組合組合長理事・一宮泰忠氏から町議会各議員あてに提出されていた「食料、農業基本政策、米穀政策の確立等について」、出海小学校施設整備委員会会長・浦田定氏ほか九人から提出されていた「出海小学校校舎

改築について」の陳情文書二件と、大洲たばこ販売協同組合理事長・金野福夫氏、大洲たばこ販売協同組合理事・下田章氏から提出されていた「たばこ専売制度存続に関する」請願文書はいずれも受理採択され、ただちに町理事者に送付して、その主旨に沿うよう、善処を求めることになりました。

一般質問

五十七年度町議会第二回定例会では、二宮義徳氏、大野真良氏、浦田定氏、日高照友氏、城戸岡政雄氏が質問を行ないました。おもなものの内容は次の通り。

簡素、効率化を積極的に

行政改革とその対応

二宮(義)議員：行政改革が国民的課題として大きく取り上げられ、臨時行政調査会が七月末に基本答申を提出することになっており、これが町行政に影響を及ぼすことは必ずであり、行政の刷新、行政の簡素化、効率化を積極的に推進し、あらゆる施策についての全面的な見直し、整理合理化に最大の努力が払われなければならないと考えるが、どのように対応していくのか。

二宮町長：行政改革は肥大化した部分を全面的に見直し、簡素化、効率化を推進し、行政の弾力性を回復し、社会経済情勢に的確に対応するとともに、住民生活の安定を確保することにあり、早急に

対応していきたい。本町では、タイプ事務、ごみ収集、電算導入などを民間へ委託しており、臨調の基本答申を最大限に尊重して、行政の簡素、効率化を積極的に推進していきたい。

現状を把握し、計画的に

長期的な町財政見直し

二宮(義)議員：国の来年度予算は、マイナスシーリングを原則として、一層厳しいものとなるようであるが、このような現状下において経費の節減、事務事業の合理化見直し等による財源の重点的、効率的配分を図る必要があると思う。現状をよく見詰め、長期的な視野にたつて節度ある財政運営が望まれるが、地方税および地方交付税は景気の停滞により、あまり多額は期待できないと思うが、どのように考えているのか。

また、歳出の中で大きな比重を占める人件費、公債費等義務的経費の動向に留意しなければならぬと思うが、どのような見直しをたてているのか。

二宮町長：厳しい財政下においての地方税及び地方交付税は多額に望めないで、地方財政計画及び社会経済情勢を十分把握し、歳入欠陥が生じることのないよう留意していきたい。

公債費等の義務的経費の増大は財政の硬直化の要因となるものであり、その動向に注意を払い、抑制していきたい。

今後も現状を把握し、長期的行

政需要に対応できる計画的財政運営を行いたい。

### 道路条件や事情を勘案して

二宮(義)議員：町道については、主に過疎債を投入して整備がなされてきているが、山間部においては未舗装や未改良の路線が残っており、今までのように全地区を進めていくような計画はやめ、道路網を元から見直し、補助金を取り入れた事業で整備をする必要があると思う。そのために長期計画を早急に立てる必要があると思うが、どのように考えているか。

二宮町長：道路は産業経済発展の基盤であり、長期計画をたて整備をしていかねばならないが、昭和四十四年に幹線町道一・二級路線の選定がなされ、その後見直しを行なって現在二十路線となっている。幹線町道の優先的整備と過疎地域振興五か年計画等による整備を基本方針として、道路条件や編入道路とのバランス、道路事情の変化等を勘案し、見直しを行なっていく進めているのでご理解いただきたい。

二宮町長：道路は産業経済発展の基盤であり、長期計画をたて整備をしていかねばならないが、昭和四十四年に幹線町道一・二級路線の選定がなされ、その後見直しを行なって現在二十路線となっている。幹線町道の優先的整備と過疎地域振興五か年計画等による整備を基本方針として、道路条件や編入道路とのバランス、道路事情の変化等を勘案し、見直しを行なっていく進めているのでご理解いただきたい。

### 有利な方向で計画的な整備を

古い重要町道の改良

大野議員：今坊の浦線及び大平線は、町道として古くからあるが、道幅が狭く、交通量が多いので破損が目立ち、思いきって町

道の改良、改修を行なつたらいいのではないかと思うが、どのように考えているか。  
二宮町長：まだ未舗装の生活道は何キロ計くらいあるのか。今後どのように舗装していく計画があるのか。  
二宮町長：両路線とも町道ネットワーク形成上欠かせぬ路線であり、今後とも接続路線の整備状況等を勘案し、交通情勢に対応できるように諸計画との整合を図りながら対処したい。大平線については、これを基点として新しい路線を開設しており、一部路線が悪くなっているが、本年中に補修は完了する予定であるのでご承知いただきたい。

生活道の総延長の中で未舗装で残っているのは約千八百、一、二%である。林道的なものは、これを町道に編入しつつあるので、これをあわせると未舗装が四〇%ほど残っている。今後の課題として取り組んで参りたい。  
町道における生活道路整備事業、農道における小農道舗装事業等、県補助による舗装整備も採択条件にあえば可能であり、補助規定等を勘案し、財政的により有利な方向で計画的な整備を図るよう検討したい。

### 農業再編対策の中で対応を

山間地の水田転作

大野議員：山間地での水田転作は、大豆、ソバ等を作っても育たないのが現状であり、今一つ考え

方をかえる必要があると思うが、町としてよい考えがあるようなら聞かせていただきたい。  
二宮町長：水田利用再編対策については、積極的に面積の確保をしていただいているが、転作等でも有利なものがあれば、一つの産業として進めていかなければならない。

現在は果樹、そ菜、どれをとっても決め手がなく、将来の農業再編対策を農協といっしょになつて作っており、その中で対応していきたい。  
今後において有望なものがでてくれば、農協、普及所、県のご指導をいただきながら方向づけをして参りたい。

### 政治的な働きかけを積極的

たばこ耕作組合の保護育成

大野議員：現在、たばこ耕作面積は、白滝と豊茂あわせて千八百アであるが、キロ当り千七百円以下となれば減反をしなければならず、町として整地や土壌改良を行ない、良質たばこ生産のために、援助、指導する考えはあるか。  
二宮町長：葉たばこの生産組織は、果樹、畜産、養蚕等の農産物生産組織と異なり、技術、生産指導を専売公社、耕作組合等で実施されており、各種の補助、奨励制度もそれを通じて流れているようであるので、たばこ生産者の立場を考慮して、国に対して政治的な働きかけを積極的に行ない、有利

な状況ができるように努力いたしたい。

### 増加した段階で検討を

へき地保育所設置計画

大野議員：戒川においてもお母さん方の要望で幼児学級が開設され、たいへん喜んでいますが、保母さんが一人のため、病気になる欠席されると幼児たちはどうなるのか不安であり、せめて保母さん二人は必要であり、幼児が十人となると、へき地保育所が開設できるといふことも聞いているが、どのように考えているか。  
二宮町長：就学前児童数減少の傾向は顕著であり、新たに保育所を設置することは非常にむづかしい状況下にある。現在、戒川では託児所の運営を行なっており、国の基準の保育所については、児童数の関係があり、増加傾向になつた時に検討させていただきます。

### 地元と協議し、慎重に

出海中学校の統合

浦田議員：過疎の進行により、出海中学校では急激に生徒数が減少し、教育面でも支障をきたしているのが現状である。種々検討を重ねてきた結果、五十八年度から長浜中学校に統合することが、PTA臨時総会において万場一致で決まったが、地元の要望については慎重にご検討願ひ、地区住民の努力に対しいたえていただきたい。

### 地元のご期待に沿うよう努力

出海小学校の新築改良

浦田議員：出海小学校は、昭和二十三年に建築されたもので、老朽化もはなはだしく、昭和四十六年に危険校舎として指定されており、昭和五十八年度に校舎の改築を実現していただきたい。  
二宮町長：義務教育施設の改築については、県において耐力度調査を行ない、国の基準点数に達したら危険校舎の指定を受け、改築が可能となる。統合の問題もあり、学校教育の基盤である施設の整備を最優先に考えて、地元のご期待に沿うよう努力いたしたい。

### 調査報告書に基づいて計画的に

愛媛いづみ出店と対応

日高議員：不況の影響により消費が落ち込み、これにお打ちをかけるように、愛媛いづみが十一月末のオープンをめざして、その準備が整つたようである。大型ス

## 町議会第2回定例会

バーの進出は、町内の小売店にとって脅威であり、憂慮しているが、町は商店街の振興発展にどう対応するのか。

二宮町長：昭和五十六年に商工会が実施した長浜町小売商店近代化調査報告書に基づき、行政機関として指導援助していくものと、個々の商店が対処していかなばならないものとを区分して、計画的に順次進めていきたい。

消費者の魅力度調査の結果等を重視して、大型店にない個店のよさを十分発揮できる商店街の振興発展に努めたい。

また、商工会を中心に、関係機関と提携しながら、消費者に愛される商店街形成を推進していきたい。

### 校舎の改築を最優先して

#### 教育施設の整備方針

日高議員：町内には、まだ危険な校舎や昔の講堂形式の屋内体操場が多数あり、学校体育、社会体育としての利用ができない状況である。

整備を必要とする学校施設について、町理事者は今後どのような形で整備をしていくのか、その方針、計画について聞かせていただきたい。

二宮町長：今後、整備を必要とする学校は、校舎では出海小、柴小、戒川小、出海中の四校で、海中が統合すれば三校になる。屋体については、櫛生、出海、豊茂、大和、戒川、柴の六校、プールに

ついては出海小の一枚である。学校教育施設の整備については、校舎の改築を最優先して、屋体、プールについては、それぞれの用地の確保等で困難な状態もあるが、整備できるものから順次手をつけて参りたい。

### 必要なものは思いついて対応を

#### 産業の振興策の見直し

日高議員：商工業、農業、林業、水産業と、各産業の振興策を大局的な見地から現状を把握し、各産業の底を流れる不況の要因の実態を今一度じっくり見直し、それぞれの分野において具体的な対策というものを、来年度当初にはたてる必要があるのではないかと思うが、どのように考えているのか。

二宮町長：きわめて厳しい財政情勢が続くので、不要なものには極力節約し、必要と思われるものは思い切って対応していくという考え方ももっている。

それぞれの産業のバランスがとれて繁栄が図られるということが、豊かな町づくりにつながるし、今後、皆さんと十分検討を加えて参りたい。

### 稚魚介類の放流を

#### 水産振興の取組み方

城戸岡議員：本町における水産情勢は、これまでにない危機と将来に対する不安が深刻化しており、単に漁港の整備や魚礁設置だけではこの傾向に歯止めをかけること

はむずかしく、今後の水産振興のためのあるべき方向づけの見直しを行ない、真の振興発展を図るべきだと思いが、どのような計画をたて、実施しようとしているのか。

二宮町長：漁港、漁場の整備と並行して、漁業組合との連携によって、漁業資源の増大を図るため、稚魚介類の放流を行ない、保育、い集を促進している。

今後、考慮できる方法は、大型魚礁の設置、養殖漁業、まき網漁業、水産加工場、水産試験場の分場等があるが、自然立地条件、法の制約があり、膨大な経費が伴うので、今後、検討を加えたい。

### 来年度から着手を

#### 水道の基本計画

城戸岡議員：汚り水、水道管の破損事故、水圧の低下など多くの問題が生じたので、上水道施設の抜本的改良整備を行なうため、長浜町水道改良基本構想をうちたてて、取り組みが行なわれているようであるが、この構想の具体的な内容はどのようなものか。また、これまでの取り組みの経過を聞かせていただきたい。

二宮町長：水道事業については、長期展望に立脚し、振興計画基本構想に従って、上水道施設を整備し、続いて全町末端に至るまで安定した給水しようとするものである。

水の使用量が增大しており、現在の施設では不十分であり、新たに水源を求め、将来は一万ト位の

給水能力ということを考えている。上水道を完全なものとすると同時に、簡易水道についても可能な限り上水道に吸収して、良質の水を給水したいと考えている。

現在、十月を目途に計画を立案し、県の認可を受けて、来年度から手をつけていきたいと考えているので、ご理解とご協力をお願いしたい。

### 企業誘致は鋭意努力を

#### 開発の現況と今後の取組み

城戸岡議員：今や日本経済も世界的不況の中で底をつき、長浜町の景気も予想以上に深刻であり、このような時期に開発事業を推進して、本町の経済発展、景気浮揚を図っていかねばならないと思うが、二次開発事業が現在どこまで進められ、また、今後どのように取り組んでいくのか。

二宮町長：エネルギー基地は、港づくりが基本であり、どのような港湾にするかは専門家によって検討を加えているところである。企業誘致については、精力的に取り組んでおり、かなりの不況の中で困難が予想されるが、鋭意努力している。

港湾のレイアウト、企業の決定等の見通しがついた段階で、議会の方にもご相談して、検討していただきたいと思っている。港づくりの企業誘致の中では、地場産業のスペースも考えており、大企業の誘致についても、今後一層努力をして参りたい。

### 施行か所を多くし、早期完成を

#### 大和橋の完成と道路改良

城戸岡議員：昨年から着手している大和橋の工事について、本年度完成するようには見受けられないが、この路線は重要であり、この道を利用する関係者の日常生活や産業活動に及ぼす影響は大きくなると思われるが、いつ完成するのか。

また、県道長浜保内線については、特殊改良一種と県単道路改良の二本だてで整備がなされているが、事業費の枠が小さく、目に見えた進み具合が感じられず、町の負担金のいらない大きな事業費を投入して整備をしていく必要があると考えるが、早期整備がなされるよう検討しているのか。今後の改良方針を聞かせていただきたい。

二宮町長：大和橋は本年度完成の予定である。長浜保内線の改良は、現在、豊茂一か所、大和二か所施行されており、来年は豊茂二か所、大和一か所を県単で要望している。正面橋から公営住宅のところまでは特殊改良一種事業で手をつけたいというところで、県の了解を得ている。

地元の用地買収を行なっており、地元のご理解をいただいで、団地から正面橋までは二、三年でやりとげたい。その他の地区についてもできるだけか所を多くして、これの早期完成を図りたい。

敬老の日に寄せて

# 敬老の日に寄せて

## 老人福祉週間

9月15日～21日

現在、わが国のお年寄り(六十五歳以上)は一千万人を超え、総人口の約九%を占めています。この割合は今後もますます増えるものとみられ、三十三年後の昭和九十年には二〇%を超えると思われています。

五人に一人がお年寄り―高齢者問題は今や国民全体の課題であると言えます。

長浜町でも、六十五歳以上のお年寄りが二千九百人、そのうち九十歳以上の方は三十八人となつています。長寿番付は別表の通りです。敬老福祉週間を迎えて、現在まで社会のためにつくしてこられた老人を敬愛するとともに、老人問題について今一度考えてみましょう。

昭和57年度長浜町長寿番付表

S.57.8.20 現在

東 (男)				西 (女)			
年齢	氏名	地区名	長寿のひけつ	年齢	氏名	地区名	長寿のひけつ
95	竹内伊三郎	白滝	好き嫌いなし、何でも食べる。夫婦仲よし。	99	村上シヨ	櫛生	なんでも食べる。散歩。
94	毛塚佐一郎	白滝	50年間毎朝梅干ひとつ。クコの粉末を飲んでる。	99	友沢テイ	上老松	よく動く。運動。
93	久保直隆	白滝	たべものに好き嫌いが無い。	94	二宮セキ	戒川	てきとうに体を動かし、心配しない。
93	松本裕治	出海	体操。腹八分目。心配ごとなし。	93	武元カンエ	下須戒	てきとうな運動。腹八分目。好き嫌いなし。
92	川上菊衛門	沖浦	腹八分目。麦めし。てきとうな運動。	93	白石ヤスヨ	櫛生	むりをしない。のんびりと。
92	山下見芳	柴	好き嫌いなし。腹八分目。	92	大本スワ	出海	気楽に。野菜をよく食べる。
91	一色健吉	長浜	早寝早起。規則正しい生活。風呂毎日。梅干毎朝ひとつ。	92	塩村ヒサエ	出海	気楽に。話し好き。
91	松岡傳七	長浜	気楽にのんびりと。	92	中田アサノ	出海	晩酌。野菜をよく食べる。散歩する。
91	久保田徳衛	戒川	植物性のタンパク質。	92	村上ナミエ	下須戒	
91	酒井松美	櫛生	てきとうな農作業。	92	菊地シナヲ	柴	規則正しい生活。てきとうな運動。
91	新江源助	沖浦	規則正しい生活とバランスのとれた食事。毎朝みそ汁。	92	上田クマヨ	長浜	てきとうな運動。好き嫌いなし。
				92	久保田ヒサエ	戒川	植物性タンパク質をとる。
				92	松下ツルヨ	今坊	よく働く。
				91	津田チエ	沖浦	てきとうな運動

## 高齢者の生きがいを考える

### 社会参加で

### 生きがいを

#### △生きる喜び▽

人間は、社会的動物であると言われます。わたしたちは、単に物を食べたり、のどの渇きを潤したりという生理的な欲望を満たすだけでは、生きていく喜び、充実感を得ることがむづかしいと言わなければなりません。日々の生活の中で、自分が社会の一員として受け入れられ、同時に、社会を支えているという自覚がもてこそ、人間としての生きる喜びが得られる―社会的動物という言葉には、そういう意味が込められているといえるでしょう。

#### △積極的に社会参加を▽

若い時代の生活は、仕事と家庭の両面で、おのずから社会の一員としての役割を担っています。年をとってくると、いろいろな面で対人関係に変化が生じます。仕事から引退したり、子供が独立したり、あるいはまた、配偶者が死亡したり：このような生活環境の変化は、何事に対しても消極的な態度をとらせがちとなり、その結果、孤独と不安から無気力な心理状態に陥ることが多いと言えます。しかし、これでは張りのある充実した老後生活は望めません。生きがいのある、心身共に健や

かな老後生活を送るためには、いろいろな社会活動に積極的に参加することも一つの方法です。その場合、大切なことは、社会活動に漫然と首を突っこむのではなく、その中に自らの役割と生きがいを見いだしていく努力をすることにあると言えます。

#### △いろいろな社会活動▽

最近、地域の文化活動やボランティア活動に積極的に参加するお年寄りが、たいへん増えていきます。例えば、文化活動としては、わら細工や竹細工など民芸品作りの伝承、人生経験を生かした各種の相談活動、料理講座の講師など技術や技能を生かした指導：など。また、ボランティア活動としては、寝たきり・独り暮らし老人宅への友愛訪問をはじめ、盲人のための点字や音読テープの録音奉仕など―お年寄りの社会活動は広い範囲に及んでいます。

#### △知識や経験を社会に生かす▽

このような社会活動への参加は、希薄になりがちなお年寄りとの社会の関係を保ち、自らの役割を通して生きがいを見いだすという効用があるばかりではありません。これまで培ってきた知識や経験を社会のために生かすことができるとともに、特に若い世代との相互理解を促進させる上でも、お年寄り自身はもちろん、社会にとっても大いに有益であると言えるでしょう。

明るい選挙をめざして

# をめざして

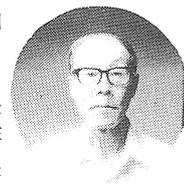
## 選挙の投票日です

私たちの町では、九月十日に長浜町長選挙が予定されています。明るくきれいな、お金のからない選挙をみんなが望んでいます。が、なかなか実現できません。本年度は、明るい選挙推進協議会が発足して三十周年目を迎え、全国的規模で強力な推進が計画されています。

長浜町明るい選挙推進協議会においても、なお一層明るい選挙の推進を図り、政治選挙の倫理化を推し進めるため、各種団体役員の方々に啓発事業の一環として「明るく正しい選挙」をめざして「投稿いただいたきましたのでご紹介し

ます。皆さんも明るい選挙実現のために考えてみてください。

### 模範となる清潔で明るい選挙を



選挙推進協議会 会長 明推久保七郎

間もなく長浜町長選挙が行なわれますが、この機会に今までの選挙のあり方を反省し、県下の模範となる、清潔で明るい選挙を進めていきたいと思います。

昨年の長浜町議会議員の選挙では、議員さんらが暑中見舞い、お中元の廃止、買収はしない、新聞等の宣伝はしないことの申し合わせをしました。今までに例のないことです。上正しければ下正し、上正しからざれば下正しからず、

議員は町の代表者です。町の代表者がその姿勢を正す決議を行なった意義は大きかったと思います。今までは、金のバラまき政治、金や物をもらうのは当りまえ、選挙違反なんてやれば怖くない等、政治をここまで腐敗堕落させた責任は、政治家でない政治屋にあります。その一半はそれに追隨した国民の方にもあります。

上が悪いことをやれば下が悪くなる。下が悪くなるから上も悪くなる。こういう悪循環がこの三十数年のうちに、このような風潮を生じさせています。これをどこかで断ちきらないと、このままでは二十一世紀は日本の世紀どころか、日本を滅亡に導いていくので

はないでしょうか。昨年の町議会議員の自粛決議の精神を今回の選挙にも生かし、清潔な選挙を進めようではありませんか。明るい選挙、明るい町政、明るい町づくり、私たちのきれいな一票がつかっています。

### 自分の意志、判断で人を選ぼう



中長小会 町長 木田正統

海外旅行ブームの今日、世界中心まで行っても日本人に会わないことはまず無い。パリのノートルダム寺院の広場で、アテネのアクロポリスの丘で、これら旅行の

一団は、旗を持ったリーダーに引率されて、いかにも気安くのんびりと、時には無自覚に、また無責任にぞろぞろと歩き続ける。それは一種ほほ笑ましい風景でもあるが、反面、世の「ひんしゆく」を買っているのも事実である。この様な姿は、案外我々の身近な生活の中にもあるのではなからうか。

思うに、戦後の日本は、尊い犠牲によるものではあっても、住みよい民主国に生まれかわった。日本本くらい豊かで、平和で、自由な国はない。

さて、我々が手にしたものの中に選挙権がある。すなわち、昭和二十二年五月以降は、二十歳以上のすべての人に選挙権ができた。それは、男女、貴賤、貧富を問わ

ず、全くの同権である。すばらしいことだと思ふ。この価値を、改めて自覚すべきである。選挙に際しては、人の言に左右されず、物に惑わされることなく、自分の意志で、自分の判断で人を選ぶようにしよう。投票については責任をもとう。

### 候補者の人間性を知って



会長 工部 商婦 武元幸子

人の生命は地球よりも重いといわれるが、この与えられた一票とても劣らず、重く尊いものであることを銘記すべきであろう。

私達は、二十歳になれば男女を問わず、国民の義務と権利によって、自分の一票を政治に生かす投票ができ、選挙が執行されるたびに考えさせられることは投票率のことです。身近な選挙ほど投票率は良いようで、政治には、町政、県政、国政とありますが、私達の町の選挙ともなれば、投票率は大変に良いようです。それは候補者を身近によく知っているということと、身近な政治に対する関心が強いからではないでしょうか。いわゆる候補者を知ることによって、私達は自信を持って、私たちの

### 一票の重大さを話し合おう



会長 連会 江 副会 友 白

代弁者として、投票が出来るものと思ひます。私たちは、正しい、違反のない選挙を行なうためには、候補者の人間性を知ることが大切だと考えます。候補者も、違反のない明るい選挙で当選してこそ、自分の信念を政治にうちこむことができるのではないのでしょうか。明るい選挙こそ、正しい政治の第一歩だと強く確信しています。

今、我が家には、丁度二十歳の誕生日を迎えた娘がいます。私も初めて選挙に参加できた時の何となく緊張した思いと、政治に参加出来るんだという自覚で、興奮して一票を投じた日のことを改めて思い出します。若い世代の方々はじめ、私達自身も、自分の投じる一票一票を真剣に考えているのでしょうか。我々庶民が政治に参加できる唯一の場であり、自分達の手で選んだ人々によって政治が行なわれているはずなのに、何か無責任に行政に対し不満をいだいたり、非難を浴びせたりしているのではないかと反省します。

本町においても、町長さんの選挙が目の前にせまっています。長浜町の将来を大きな視野で見つめ、町民の側に立つて長い目で考えて

明るい選挙をめざして

# 明るい選挙

## 9月10日は長浜町長



ニテイ  
コリダー  
池田 蓉子

女性にも参政権を、と必死に運動された市川房枝、平塚らいちよ、女史達の努力の結果、得られた選挙権、でも、私などは勞せずに、

### 真剣に一票を生かして代表を

下さる人を選び出さねばと思いません。今年初めて選挙権を手にする子供と一緒に、一票一票の重大さを話し合い、精いっぱい考えて、意義のある一票を投じたいと思います。



連合婦人会長  
矢野美佐子

### 誘惑にまげず、一人ひとりの気持を大切に

当然の権利として与えられたものであるが故に、今までは有難いとも思わず、考えてみれば本当にバチ当りなことである。しかし、最近の社会情勢は、どちらを見ても不景気の波が押し寄せて来ている。住みよい社会の第一条件は、経済生活の安定だと思いが、それは政治を抜きにしては考えられない。物価の上昇も、農産物の自由化も、愚かな私には考えるのも頭が痛くなる問題であるが、目をつむる訳にもいかない。二十年位前のみかん農家の豊かさは、昔話になってしまったが、それにしても、もう少し働きがいのある生活が出来ないものか。正しい政治の力によって、少しでも明るい世の中が到来する様に今こそ真剣に一票を生かして、私達の代表を選びたいものである。

長浜町では昭和五十三年に、各種団体の代表、学識経験者の皆さんによって、明るい選挙推進協議会が発足して、地みちに啓蒙されています。私たち婦人にも昭和二十年に参政権が与えられて以来、清き一票が台所に響く時代になりました。



ブ会長  
ク合会  
老連  
二宮 政夫

### 法の怖さ 私の体験

今年は町長選挙が行なわれる年です。婦人会でも立派な方を、正しい選挙で選ぶために、町議会を傍聴して、会員の町政および選挙意識の向上に努めたり、選挙の前には棄権防止を呼びかけています。私たちは「行政がスムーズに行なわれ、地域に即した政治をしていただける人はこの人だ」と毅然とした自分の考えを持つべきだと思います。また、選挙違反には必ず相手があります。いろいろなポスターにも心掛け、一人ひとりの気持ちを大切にしていきたいと思えます。そして、長浜町がさらに明るく、住みよい町になることを願っています。

ある年、候補者の選挙運動をして、公職選挙法に違反し、多くの関係者が警察へ呼び出される中で、私も呼び出されました。来るものが来たと覚悟し、警察の毎日の厳しい取り調べに耐えて、ここで白状しては、金銭を取り次いだ人々に迷惑がかかると思ひ、白状しませんでした。連日の厳しい取り調べに、「責める人 責めらる我も神の子よ 罵詈言(ばりご)」だけは



成人者代表  
石山伊智代

### 将来の精神的満足を求めて

よしとよかる」と詩を詠んで抵抗しました。しかし、他の人の調書を見せられ、逃げ道もなく、ついに白状しました。その時の取り調べにあたって、選挙人を啓蒙することだと言ってくれました。候補者とはたいした関係でもなく、世話をしただけではありません。だが、拘留中の私に対する取り扱いは厳しく、そこには人間としての誇りもなく、たいへんつらく、おじけだつ思いました。二十日間の拘留生活を終え、釈放されましたが、判決は、五年の公民権停止と、罰金三万円でした。公民権停止期間中に選挙が何回もあり、投票できずに、非国民的感情にうたれて、身を切る思いをしました。

私は、七月十七日から十八日にかけて行なわれた新成人啓発講座に参加して、今までまだ自分には関係がないと思っていた選挙についての話を聞いてきました。今では、日本国民で満年齢二十歳以上の者、欠格事項のない者には、あたりまえのように選挙権が与えられます。しかし、その選挙権のある者すべてが政治のことをよく理解し、投票しているわけで

はありません。政治に参加することであるとよく言われますが、投票する段階で、何人かの候補者の中から一人の候補者を選ばなければなりません。

私は、まだ選挙のことはよくわかりませんが、候補者の人達の呼びかけを聞いてみると誰も同じように、とてもいいことばかり言っているような気がします。そして、選挙で選ばれた議員の人達が、呼びかけのときに言っていたことを実行しているかという、そうでもないようです。国はもちろん、都道府県や市町村の政治の仕組みが複雑になったため、個人の意見が政治に反映されなくなつたのではないのでしょうか。

最近の若者は、政治に無関心だとよく言われますが、それはさきに述べた仕組みの複雑さと、政治の汚なさに、信頼という気持ちが失われていくからではないでしょうか。今は選挙に買収という言葉はつきものです。お金を使わなければ政治家になれないのです。

今後、明るい選挙にするためには、選挙管理委員会や明るい選挙推進協議会の人達だけが努力するのではなく、すべての有権者、私達若者が、お金や品物で買収されることのないよう努力しなければならぬと思います。ひとときの物質的満足より、将来の精神的満足を求めるべきではないでしょうか。私達有権者の一票が、将来を左右することを忘れてはならないと思います。

### 複合施設の利点

地域社会における住民の生活は、集会、対話、学習、各種サークル活動、休養、娯楽、レクリエーションなどいろいろな面に及んでいますが、コミュニティ施設はこうした多面的な必要性に応じて利用できるように、複合的多目的施設として設置されるようになってきています。

複合的多目的施設とする利点を挙げてみますと、まず第一には、婦人と子供とか老人とかの年齢階層の異なる住民が、その施設の利用を通じて交流の輪を広げることができるといえます。

このことは、コミュニティ施設がふれあいのある地域社会をめざして地域の人々の連帯感を深めていく役割をもっているわけですから、大きな意味をもっています。単独施設であれば、高齢者のための施設なら高齢者だけ、児童館なら子供たちだけということになります。

複合施設になれば、老若男女が一か所に集まることになり、そこでゆずれ合いながら、あるいは一緒になって施設を使い合うことを通じて異なる階層間の新しいコミュニケーションがはじまることとなります。

婦人や高齢者が児童室に例えば本の読みかきせとか手作りのオモチャの作り方の指導などの活動の場があることを知り、ボランティア活動の場があることを知り、ボランティア活動のきっかけを見つけるかもしれません。

最近の総理府の調査によりまして、今後「高齢者向けに開発されるべき仕事」としては、伝統オモチャ作りや囲碁、将棋、釣りの指導などを通じ、青少年と高齢者との交流がより進むような仕事が望ましいという意見が目立っています。

また、この調査の各項目に対する回答の共通点としては、いずれも高齢者と児童、青少年との対話を深める機会を作り、世代間交流を進めようという願いがこめられています。複合的多目的施設は、その交流の場を提供するものとして、これからのコミュニティづく



りの中心的施設となっていくでしょう。

第二には、特に大都市では用地の面から、しだいにそれぞれの施設ごとに土地の獲得をすることが困難となってきたり、いろいろな機能の一体化が必要となってきたりしています。

第三の利点として施設の効率的な利用が図られることがあげられます。

例えば、児童の施設であれば、午後からでないと思われませんが、勤労青少年の施設はほとんど夜間、逆に老人等の施設は昼間使われる

ということになります。似たような機能をもつスペースが多いにもかかわらず、それぞれ使われないうで遊んでいる時間がある訳です。これが多目的利用の複合施設として共通的に使われるようにすれば、さまざまな新しい活動やコミュニケーションを誘発しつつ、一日中の時間帯を通じて施設が効率よく使われることとなります。

第四には、管理費は施設の増えるたびに増大しますが、これが一か所に集まればその管理運営費が比較的少なくて済むこととなります。

このようなことから、複合・多目的な施設を要望する声も強くなっていますが、現在の国や県の補助金制度のもとで老人憩の家、働く婦人の家などの目的別施設建設の動向も、根強く残っています。

これらのコミュニティ施設の分散配置の例もみられますが、一方住民の多面的な活動に対応する多目的な複合的な機能の必要性に着目して、これらの施設や公園、広場、集会施設、または体育施設などのコミュニティ施設を一地区に集めて整備したり合併したりして、

機能的に一体的な運営管理に努めている例も各地にみられます。

### 婦人と青少年と……

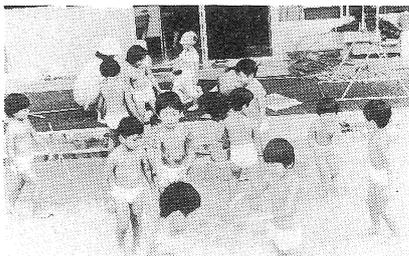


### 保育日記



七月八日、保育参観の日。度々経験しているはずなのに、やはり何か緊張する。もう一度日案に目を通す。子供たちの大好きな音楽リズムを取りあげる。雨つづきで子供達のストレスも倍増、どうかと思いつながらの一日が始まる。……と日ごろ元気がよくかけ回る子供達なのに今日は何と動かないことに気づく。何と

してものつてきてくれない。私一人が先走り……。言いたいようなないあせりが全身を駆けめぐり、つきぬける。一時間という参観の時はずいぶん、最後まで子供達と一つになれなかった自分のすまなさや自己嫌悪におちいる。



フィンガーペイントで遊ぶ子供たち

「静かに休みなさい。そばにいますからね」……疲れきった身体を私に預けている。今の私は、友達という立場から脱し、二十九人の可愛い、やさしい子供達の母親になっていることを感じる。いとおしさが心いつぱいにみなぎる。

（白滝保育所保育母・大野ギン子）

# 第三次し尿処理施設が完成

清流園

大洲・喜多衛生事務組合のし尿処理施設「清流園」に、このほど排水処理施設が完成、六月十四日に落成式が行なわれました。

同じし尿処理施設は昭和三十八年にスタートし、四十七年と四十八年に二次施設を設け、大洲市、長浜町、内子町、五十崎町、肱川町、河辺村、双海町、中山町、広田村の一市六町二村のし尿処理にあたってきました。

しかし、瀬戸内海環境保全特別措置法の趣旨にそった汚染物質「COD(化学的酸素要求量)」の削減や肱川流域の水質保全、下流の水

利用関係者の要望などから、昭和五十六年度に国及び県の補助金や国民年金積立資金の融資を受けて、総事業費三億八千五百六十六万円を投じて、排水処理施設(三次処理)を整備しました。

新たに完成したのは三次処理棟と放流調整槽で、三次処理棟は、鉄筋コンクリート造り地上二階(約三百八十五平方メートル)、地階槽部(二百二十一平方メートル)などで、沈殿槽オゾン発生装置、砂ろ過器を備えています。これは、従来の一次、二次施設で処理したものを、さらに浄化する装置です。

主な処理がオゾン処理であり、オゾンは酸素源であるために、処理水には、溶存酸素として残り、人体および魚貝類、植物への心配はありません。

また、放流調整槽は直径十メートル、水深五十センチの噴水が付いた水槽で、放流直前の水をためて、鯉の養魚実験を行なっています。酸素も十分で、処理後、肱川に還元される二千リットルの水は、ほとんど肱川の水と変わらないきれいな処理水です。設備は、全自動コントロール方式を採用しており、昼夜を問わず処理効果と経済運転が可能です。また、色度や排水量等は、連続自動測定記録を行ない、水質管理には万全を期しています。



完成した第3次処理棟

かつては国民病ともいわれた結核も、昭和五十二年以降は死因順位の十位以内から姿を消しました。

しかし、今だに年間七万人以上の新患者の発生があり、患者数は四十七万人を超えています。

長浜町では、昭和五十七年三月末現在、患者数は八十四人、五月の結核検診以降七月末までの三か月間に、何と六人の新患者の発生があり、そのうちの三人は痰(たん)の中に結核菌が認められる排菌患者です。

結核症は確かに減少してはいますが、良い薬も出ています。しかし、現在でも



結核菌が認められる排菌患者です。結核症は確かに減少してはいますが、良い薬も出ています。しかし、現在でも

## 年一回の結核検診を

### 結核症の予防

ろに再発することもあります。結核菌は、非常に抵抗力の強い菌です。結核治療薬も、結核菌を殺してしまうのではなく、菌の増殖を抑制する薬がほとんどですから、中途半端な治療では、かえって薬のきかない耐性菌をつくることとなります。治療する場合は専

発見が遅れたり、いいかげんな治療をしていると、命取りになりかねない病気です。しかも伝染病で弱乳幼児や老人に感染させていることがあります。また、若いころ発病して治療し、治っていたのに、年をとって抵抗力の衰えたこ

このように、薬に対しても強い抵抗を示す菌です。たとえば、直射日光にあてても死滅するのに二時間、五割のクレゾール液では二十四時間もかかりません。また、畳の目の中に入っていた

結核菌が、十年たっても生存していたという話もあります。

結核症の中で最も多いのは肺結核です。肺結核など肺の病気に罹(り)患したことのある人はもちろんのこと、十八歳以上の方は全員、年一回の結核検診を受け、乳幼児は、できるだけ早くうちでBCGをしておきましょう。(保健婦・原間)

結核菌が、十年たっても生存していたという話もあります。結核症の中で最も多いのは肺結核です。肺結核など肺の病気に罹(り)患したことのある人はもちろんのこと、十八歳以上の方は全員、年一回の結核検診を受け、乳幼児は、できるだけ早くうちでBCGをしておきましょう。(保健婦・原間)

ヘルスアイ(ヘルスアイ)とは「健康の目」

本町は、清流園開設以来、下流水利地域として、放流水の監視は強化してまいりましたが、三次処理施設が完備したことによって、一応肱川の水質保全の効果は認めながら、今後一層監視体制を強化して、水質保全に努めなければなりません。皆さんの今後一層のご協力をお願いいたします。

## 健康づくりの食生活

### 昼食―外食よりも弁当

昼食は一日の活動の中心となる食事ですから、できるだけ充実した献立内容にしたいものです。夕食までの長い午後を備えて、腹持ちが良く、しかも、栄養的にバランスのとれた昼食をとる必要があります。

しかし、最近、サラリーマンや学生の間には昼食を軽く見る傾向があるようです。その一つの表わ

れが、弁当を持参する人がだんだん減り、外食をする人が相変わらず多いことです。弁当には、食べる人に合わせて必要な栄養素を盛り込むことができ、しかも経済的という大きな利点があるのですが……。昭和五十五年の国民栄養調査(厚生省)を見ますと、男女とも昼食時は外食が多く、男子の三二%、女子の一四%に当たる人が毎日のように外食をしています。

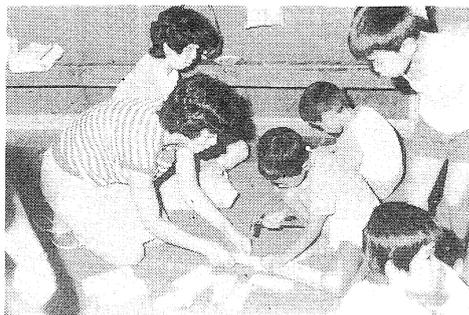
また、外食の内容では、和食やソバ・うどん類の多いが目立ちます。外食は費用がかさむことなどから、どうしてもカレーライスとか、ソバ一杯など軽いもので済ませがちですが、こうした昼食では野菜・果実類が不足しがちです。それに、スタミナを持続させるための動物性タンパク質も足りません。ラーメン一杯だけといった昼食の場合、牛乳・チーズなどの良質のタンパク質や、みかん・いちご・りんごなどの果実類、または生野菜をとって、栄養のバランスから見ても、欠けているものを補うことが必要です。

こうした点から考えると、サラリーマンなどの昼食には、やさしい心情がふれる手づくりの弁当が一番です。とはいえ、一般的に弁当の場合、どうしても食品的に偏る傾向がありますので、できるだけ多くの食品を組み合わせ、栄養のバランスを考える必要があります。同時に、暑い時期は食中毒が発生する危険がありますから、鮮度や味付けに気を付けることが大切です。

しかし、最近、サラリーマンや学生の間には昼食を軽く見る傾向があるようです。その一つの表わ

### 作って遊ぼう

長浜保育所

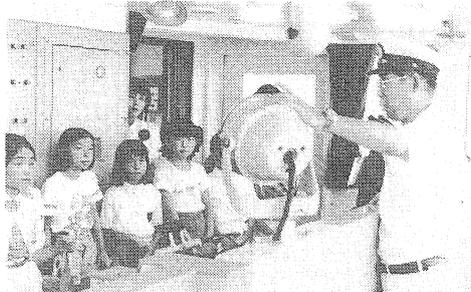


長浜保育所では七月十七日、「作って遊ぼう」を行なった。園児とお母さんがいっしょになって、ナイロン袋を使ってふうせん動物を作ったり、アキ缶を利用してカッポ歩きをしたり、木ぎれでトンカチ遊びなどをして、親子のふれあいを深め、楽しいひとときを過ごした。

### 海底ケーブル敷設

敷設船瀬戸内丸

長浜と青島間に電話海底ケーブル敷設工事を行うのに先だって、七月十三日、敷設船「瀬戸内丸」の一般公開が行なわれた。町内の小学生や一般住民およそ五百人が「新鋭船を一目見よ」と詰めかけた。瀬戸内丸は、十四対の市外海底線ケーブルの敷設工事を行ない、十月中旬には青島に電話がつくことになっている。



### 夏の夜を満喫

豊茂保育所

八月七日、豊茂保育所では午後六時から、園庭で「夜のつどい」を開催した。園児や小学生、父兄あわせておよそ百六十人が参加し、金魚すくい、ヨーヨーつり、盆おどり、映画上映、花火大会、宝まきなどをし、夏の夜をみんなで楽しく過ごした。

### 救急活動訓練

青島消防教室

七月十六日、青島集会所で消防教室が開かれ、およそ二十五人の消防団員が参加した。山鬼守平大洲広域消防事務組合長浜支署長を講師に迎えて「消防の沿革」「消防の任務」「救急の事務」などについて学習し、救急活動の実地訓練も行なって、非常時に備えた。



## 町の歴史 13

徳川幕府の財政は、元禄時代（一六八八〜一七〇三）をさかにして傾いてきた。諸国大名、大洲、新谷藩も同様であった。元禄以降、この地方にもたびたび災害をもたらしている。享保大飢饉（一七三二年）には大洲藩で飢民五百二十一人、餓死者十九人あり、天保大飢饉では難民者が出ていることが、青島赤城家文書、櫛生水沼家文書、今坊久保家文書に見える。

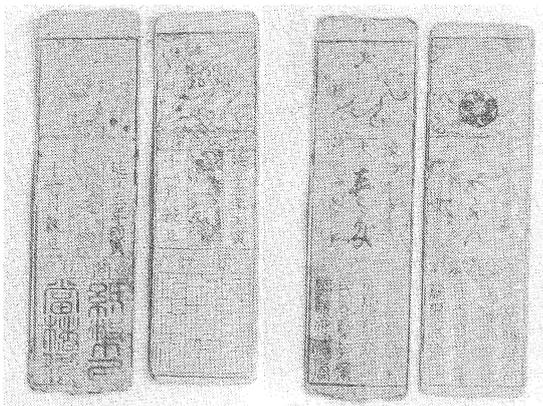
大洲、長浜でのたびたびの大火灾、大雨による洪水もしばしばで、農民は言うに及ばず、大洲、新谷藩ともに財政に苦しんだのである。

このため藩は省畧令（倭約令）を、享保二〇年（一七三五）から安政三年（一八五

六年）の百二十一年間、ほとんど毎年のように出した。また財政窮迫打開のため藩札も発している。この藩財政の衰弱に反比例して商業資本の発展はめざましく、城下、新谷、五十崎、内子、長浜の巨富を持つ商人には、苗字帯刀差免、扶持方給与を代償に御用銀、御用米の差出しを命じた。

寛延三年（一七五〇）、大洲藩が高率の年貢を課しているのに耐えかねた小田筋の百姓らが一揆を起こしたのである。寛延内ノ子騒動といわれる。この時の長浜の動きはどうであったろうか「積塵邦語」には次のようにする。「右百姓騒動につき、一揆に組せずば押寄せ踏みつぶし申す事、毎事催促といえども、御船着の処なれば一味のことは思いもよらず云々」と相手にならず一向に取り合わなかつたようだが、長浜は港町で商業が発展しており、無高のため一揆に無関心であったのであろうか。長浜周辺の農民が参加した記録もない。しかし百姓一揆は、封建制度の崩れが表面化したもので、幕府、大名の政治力が衰え、士・農・工商最下位の商人を一位におかなければならない情勢になってきた。（長浜町文化財保護審議会委員・久保七郎）

寛延三年（一七五〇）、大洲藩が高率の



大洲藩札

表彰・お知らせ

貸し手農家に奨励金

農用地高度利用促進事業

最近、後継者がいないことなどによって、経営規模を縮小する農家がふえ、不作付農地や未利用農地の増加など、せっかくの農地が有効に利用されていない状況です。一方、今後も「農業で生活したい」という意欲ある農家も多くあり、これらの農家は、経営規模の拡大を求めています。

このような「経営規模を縮小、拡大したい」という農家の結びつけを行なう「農用地高度利用促進活動事業」と、農地を貸した農家に対して奨励金を交付する「農地流動化奨励金交付事業」からなっています。

三年以上の賃借権には奨励金

貸し手、借り手が見つかった場合には、推進員（農業委員）から農業委員会に報告があります。この報告に基づいて、町が中に入り、賃借権の設定を行ないますので安心です。設定期間が三年以上のときは、貸し手農家に次の通り奨励金が交付されます。

- ①三年以上の通年作：十坪当たり一万円
  - ②六年以上の通年作：十坪当たり二万円
- ただし、期間作（裏作など）は、それぞれを額となります。なお、賃借権の設定には、農地

法関係の手続きはおりません。期間満了後は、自動的に貸主にもどります。

該当要件

- ①貸付農地は農業振興地域内の農地等であること
- ②賃貸借であること（無料のもの

農地流動化推進委員（農業委員）

住所	氏名	電話	住所	氏名	電話
今坊	上田 秋義	2-1538	大越	久井 貞治郎	4-0955
無事喜地	谷尾 辰雄	2-0845	下須戒	藤田 榮一	2-1193
沖浦	鎌田 賢一	2-2068	豊茂	西山 和夫	7-0445
須沢	石田 政雄	有6809	〃	菊地 克孝	7-0143
櫛生	松岡 寛一	3-0659	白滝	坂石 美明	4-0541
〃	増田 典一郎	3-0227	〃	武知 幸男	4-0602
出海	石山 豊	3-0576	戒川	城本 音松	4-0757
〃	畑山 鶴夫	3-0522	柴	徳山 幸男	4-0050

（は該当しません）  
詳しいことは、農林水産課が農業委員会へお問い合わせください。

踏切事故にご注意

秋の全国交通安全運動が、九月二十一日から三十日まで、全国的に行なわれます。

秋の全国交通安全運動

四国内で、四月から七月末までの踏切事故は九件で、前年度の二十三件に比べると大幅に減少しています。また、七月に行なわれた「夏の交通安全県民運動」中も皆さんのご協力で、踏切事故は一件もありませんでした。この傾向を続けていくため、次のことを守ってください。

- ★踏切では、必ずいったん停止して左右の安全を確認してください。
- ★踏切上での、落輪やエンストをしないよう、自動車の点検や整備を行ない、運転取り扱いに十分気を付けてください。
- ★万一、踏切内で動けなくなったり、信号炎管をたぐなど、まず、列車を止める手配をしてください。

生涯減額された年金に

国民年金の繰り上げ請求

国民年金の老齢年金と通算老齢年金は、六十五歳から支給されます。

しかし、年金を受ける条件を満たしていれば、六十歳から六十四歳までの間なら、希望するときに繰り上げて支給を受けることができます。

けれども、その年金額は六十五歳から受ける額に比べて、四二％～一％減額されます。この減額は生涯続き、いったん繰り上げ支給を受けると取り消しはできませんから、繰り上げ請求するときはよく考えてください。

(例) 大正10年4月生れ・20年納付の場合 (56年7月現在)

支給を希望する年齢	支給率	支給年金額
60～61歳未満	58%	276,500円
61～62歳	65%	309,900円
62～63歳	72%	343,200円
63～64歳	80%	381,400円
64～65歳	89%	424,300円
65歳から	100%	476,700円

障害者雇う工夫と生かす知恵

心身障害者雇用促進月間

9月1日～9月30日

職業安定所では、各種雇用援護

台風のシーズンです

看板、アンテナ、樹木などが電線にぶれていませんか。事故のもとになります。煙突、アンテナ、看板などの取りつけがゆるんでいませんか。もう一度調べてみましょう。

また、下水道などにゴミがたまっていたら、自分たちの手で片づけておきましょう。(四国電力)

表彰\*\*\*

第三回長浜釣り大会

岡さんが優勝(一般部)

第三回長浜釣り大会が八月八日、長浜海岸で開かれ、五歳の坊やから六十歳のお年寄りまで、およそ百五十人が参加して、釣果を競いました。一般部で長浜の岡義也さんがクローダイ四一・三ツを釣りあげ、新記録で優勝しました。上位入賞者次の通り。

- 【一般部】①岡義也 ②藤本勝彦 ③矢野博文 ④鎌田順一 ⑤岩本秀臣
- 【婦人・少年部】①岡知也 ②菊地量久 ③岡健 ④片山浩 ⑤竹内真
- 【特別大物の部】①宮田正一 ②笹本栄一 ③高橋美友

### 高沢順一さん 青少年の健全育成に功労



長浜十区の高沢順一さん(六三)は、青少年補導員として永年にわたり、青少年の健全育成に功労があったことにより、七月十四日、松山市青少年センターで開かれた愛媛県少年補導員連絡協議会総会の席上、大西秀幸同会長から表彰されました。

### 久保勝輔さん 防犯活動に功労



長浜三十二区の久保勝輔さん(六二)は、永年にわたり防犯活動に功労があったことにより、松山市の伊予鉄会館で開かれた愛媛県防犯連絡協議会総会の席上、白石春樹同協議会長から表彰されました。



「口は禍の元」「禍は口より入り、口より出る」一言葉と食物が災いの原因であることを示した諺(ことわざ)で、日本にはこの種の諺がたいへん多い。食物についての用心は割合明りようでしやすいが、言葉はちと厄(やっ)介だ。日本語が厄介だからである▲戦国時代以前、最高の人に対する尊称であった「貴様」が、今では畜生の次に人間としては最下位の蔑(べつ)称になっているのは時間的な区分が明確なのでまだよいとしても、先生になるとやや怪しくなる。「先生といわれる程の馬鹿でなし」一百年近く前からこのような川柳があったところを見ると、「貴様」と同じような運命をたどりつつあることがうかがえる▲「この商売はいきづまってしもうて、もうつまらん」一つまるのがええのか悪いのか外国人には分るまい。「われらなにを吐かすか」「われらの自然を守るう」一逆もまた真なりで、平氣の平左なのが日本人である▲スーパーが進出すれば地元の小売業者にとっては生存権にかかわる大侵略に違いないけれど、進出で十分その意を含ませている。日本人同士なら通用するが、言葉の定義を明確にする外国人に、その訳通用すると安易に考えると、「口は禍の元」「禍は口より出る」ということを、いやという程思い知らされることになる。



### 寄付採納

○東宇和郡 宇和町の 兵頭茂さん: 図書 (里の昔話) 十一冊を町内各小中学校へ。  
○出海診療所の西村博さん(七三): 現金三十万円を社会福祉事業活動資金として社会福祉協議会へ。  
また、児童用図書(十万円)をそれぞれ出海小学校、櫛生小学校へ。  
○長浜の矢野スポーツ店: ソフトボール用ユニフォーム十八組ほか(十一万五千円)を長浜小学校へ。

### 結婚

7月長浜町役場届出分(敬称略)



今月は 二宮正俊・洋子さんのカップル

住 所 氏 名 婚姻届時年齢  
 (豊) 戒 茂川 二宮 洋子 (三四)

- ### お誕生おめでとう!!
- 7月届出分(敬称略)
- | 住 所      | 保護者氏名 | 続柄 | 児名  |
|----------|-------|----|-----|
| 沖 浦 二宮   | 幸則    | 二女 | 朋子  |
| 沖 浦 寶生   | 護     | 二女 | なつみ |
| 長 浜 大西   | 時雄    | 二女 | 七帆  |
| 長 浜 宮岡   | 茂     | 長女 | 麗   |
| 下 須 戒 清水 | 一徳    | 三男 | 智弘  |
| 長 浜 神田   | 宇佐見   | 四男 | 幸利  |
| 長 浜 大 成  | 昇     | 長女 | 貴子  |
| 沖 浦 池田   | 公誠    | 二男 | 祐哉  |
| 沖 浦 水田   | 善市    | 長女 | 千夏  |
| 出 海 中田   | 圭助    | 二男 | 憲将  |
| 長 浜 山崎   | 清志    | 長男 | 大介  |
| 沖 浦 大塚   | 薫     | 二女 | 理恵  |
| 白 滝 大 成  | 善重    | 二男 | 太志  |
| 長 浜 奥野   | 重喜    | 長女 | なつみ |
| 沖 浦 山上   | 孝之    | 長男 | 真弘  |
| 長 浜 戸田   | 政和    | 長女 | 真美子 |

### 電話の工事はお早めに

長浜町内の電話工事は、毎週火曜日と木曜日が工事日になっています。引っ越し、家の増改築等で電話を移転する場合は、約1週間前にご注文いただかないと、ご希望の日に工事ができない場合があります。早めにご注文ください。

伊予長浜電報電話局 電話2-0000番

- ### お誕生おめでとう!!
- 7月届出分(敬称略)
- | 住 所    | 保護者氏名 | 続柄 | 児名 |
|--------|-------|----|----|
| 沖 浦 山下 | 兼一    | 長男 | 高子 |
| 沖 浦 瀧野 | 兼一    | 長男 | 仲藏 |
| 長 浜 高崎 | 兼一    | 長男 | 高子 |
| 長 浜 西浦 | 武夫    | 長男 | 高子 |
| 長 浜 菊地 | 進     | 長男 | 高子 |

### 人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町  
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	8月1日現在	前月との比較
人 口	12,665人 (男 6,005人 女 6,660人)	4人減 (6人減 2人増)
世帯数	3,877世帯	2世帯減



### 編集後記

暑い夏も去って、味覚の秋、スポーツの秋がやってきました。涼しくなったこの季節に、夏の疲れをとって、活動したいものです。

ところで、アメリカの第三十五代大統領ジョン・F・ケネディの残した「諸君は、社会と国家から何をしようかを考えるよりも、諸君自ら社会と国家に何を貢献し得るかを考え実行せよ」という有名な言葉があります。

行政改革が叫ばれている現在、このケネディの言葉を一人ひとりが真剣に考えて、みなさんとともにこの苦しい時期を乗り越えたいものです。